

医療最前線

胃酸の逆襲(逆流)



末丸直子医師

胃酸が逆流して症状が出る「胃食道逆流症」が多く、40%の人がこの症状に悩んでいます。日本では近年、食の欧米化や高齢化によりこの割合が増えています。

た、胃酸が逆吐き気がすると言つて胃流しないようの中の物を出されると、括約筋と「すっきりした」と言われいる筋肉が働いていました。

風邪をひいているわけでもないのに、喉がヒリヒリしたり、いがらっぽくなったり、咳止めを飲んでいのに咳がなかなか止まらない、という症状はありませんか。また朝起きると胸焼けがしてたり...

年を重ねると括約筋が弱くなります。また、胃の一部が食道側へ横隔膜を超えてスライドする、「食道裂孔ヘルニア」になり、仕切りが効かなくなってしまう。これは若い方でも多く見られます。

若くて、胃と食道の境にある括約筋がバッチリ機能して、ヘルニアもなく、体型もスレンダーでお腹も締めすぎない人は、このような症状はないです、という書き方をしています。

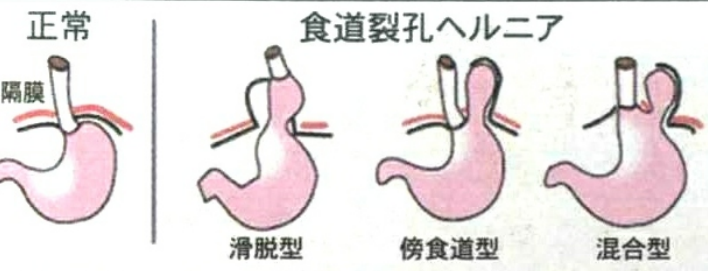
若くて新しい職場に入社したばかりの人、仕事も右左をキョキョ見ながら慎重にしないで、上りが帰宅する時間でも仕事が残っているため、夕食時になると空腹を紛らすためにチヨレトやクッキーをつまみ、やと仕事が片付くと、友人と居酒屋へ行き、揚げ物とビールなどでお腹いっぱいになり、家に帰ってすぐ床につく...

信じられないかもしれませんが、胃の酸が原因でこのような症状を起こすことがあります。胃酸は胃の中だけに存在するもので、塩酸と同等くらいの強酸です(PH2)。これがなんらかの原因で食道に逆流すると、胸焼けがしたり、上記のようになぜか喉まで違和感が出たりすることが分かっています。

また、背中が丸く、いつもかがんだ状態の方もヘルニアになりやすいようです。ある日、背中の丸いおぼあさんが、「胸が苦しい。心臓が悪いんだと思う」と言つて受診してこられました。苦しそうな表情に、思わず私も心臓が悪いのかと思ひ、急いで心電図と胸の写真を撮ったところ、なんと、胃が心臓の真後ろに鎮座し、心臓が前に圧迫されています。

精神的なストレスや、身体的なストレスがかかる人は、胃酸の分泌が多くなります。また、甘いものや脂質、カフェインを多く含んだコーヒーや紅茶などを摂取しても胃酸が多分泌されます。

胸焼けで苦しんでいる方はもちろん、風邪でもなさそうなのに喉のイガイガが続いていたり咳が出るようであれば、医師に相談してみましよう。ちょっとした生活習慣の改善や、酸をしっかり抑える薬を内服すると症状は改善します。また、自分がストレスがたまっていたり、無理のある生活をしていないかを考えていた、たく機会になれば幸いです。



食道と胃は本来、横隔膜で仕切られています。食道裂孔ヘルニアで、胃が胸に上がりこんでいたのです。しかも食後、たつたよう、胃に液体と空気がたくさん入っています。しかし、圧迫されながら、心臓は健気に十分機能しており、胸が苦しいのは胃酸が逆流したときのことです。

欧米では、日本よりこの胃酸が逆流して症状が出る「胃食道逆流症」が多く、40%の人がこの症状に悩んでいます。日本では近年、食の欧米化や高齢化によりこの割合が増えています。

若くて新しい職場に入社したばかりの人、仕事も右左をキョキョ見ながら慎重にしないで、上りが帰宅する時間でも仕事が残っているため、夕食時になると空腹を紛らすためにチヨレトやクッキーをつまみ、やと仕事が片付くと、友人と居酒屋へ行き、揚げ物とビールなどでお腹いっぱいになり、家に帰ってすぐ床につく...

（梶川病院）広島市西区天満町 内科 末丸直子 医師